



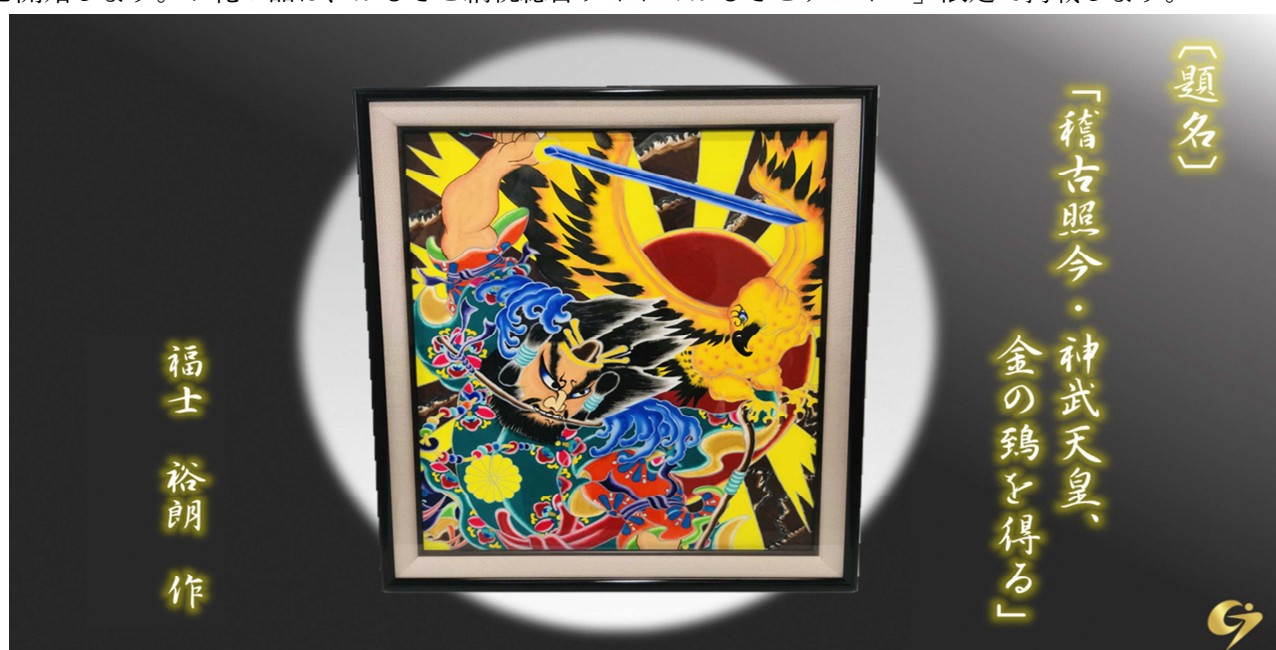
青森県五所川原市



株式会社トラストバンク

その絵、一点一点が職人の手作り
立佞武多祭りが題材の絵画「稽古照今・神武天皇、金の鷄を得る」
ふるさとチョイス限定で申込受付を開始
～ コロナ禍の逆境が生んだ奇跡の作品 ～

青森県五所川原市とふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」(<https://www.furusato-tax.jp/>)を企画・運営する株式会社トラストバンク(本社:東京都目黒区、代表取締役:川村憲一)は11月2日、青森県五所川原市の夏祭り「立佞武多(たちねぶた)」を題材とした絵画をふるさと納税のお礼の品として申し込みの受け付けを開始します。お礼の品は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」限定で掲載します。



新たに受け付けを開始するお礼の品は、立佞武多制作者が一点一点、丹精込めて書き上げた絵画です。
今回の題材は、平成最後の立佞武多「稽古照今・神武天皇、金の鷄を得る(けいこしょうこん・じんむてんのう・きんのとびをえる)」です。その立佞武多に込められた想いは、「いにしえを見つめ直し、生かしながら初心に帰り、新しい時代に向かう象徴」。
新型コロナウイルスの影響によって令和2年度は中止となった立佞武多祭りの伝統を守るべく、この今だからこそ五所川原市から日本中の皆さんのもとへ絵画となって立佞武多祭りをお届けします。

五所川原市 佐々木 孝昌 市長のコメント

「今回、立佞武多祭りがコロナ禍によって中止となり、多くの方が心から残念に思っておられることと思います。『五所川原市を元気にしたい！全国の皆さんに立佞武多祭りをお届けしたい！』という思いからこの度、返礼品としての絵画が完成いたしました。この今だからこそ五所川原市から日本中へ絵画となって皆さんのもとへ立佞武多祭りの熱気と元気をお届けします。」

立佞武多制作者 福士 裕朗 氏のコメント

「素晴らしい立佞武多、このコロナ禍に負けることなく、『来年こそは！』の合言葉で、スタッフ一同、立佞武多祭りの通常開催に向け取り組んでいます。『ねぶたは、皆で作るもの』。私の師匠からの教えでもあります。どうぞ、皆様方からのあたたかいご協力を頂き、共に来年は立佞武多を盛り上げましょう！宜しく願い致します！」

□■ お礼の品「立佞武多の絵画」の概要 ■□



〔商品規格〕

商品名：「稽古照今・神武天皇、
金の鷄と得る」

サイズ規格：F10
外寸(額含む)：横530mm×縦620mm
画材：「鳥の子紙」(和紙)
描材：日本画画材塗料
額材：アクリル

制作所要期間：1ヶ月～2ヶ月
制作予定数：先着10点
寄附金額：30万円

- ※1 画像はサンプルとなります。
- ※2 手作業のため、写真画像と色合いが異なる場合がございます。
- ※3 お手元に届く商品には製作者の「落款印」が押されたものになります。



◆ 申込受付開始日時：2020年11月2日14時～

◆ ふるさとチョイス特集ページ「立佞武多を題材とした絵画 ～ コロナ禍の逆境が生んだ奇跡の作品 ～」：
<https://www.furusato-tax.jp/feature/detail/02205/7581>

株式会社トラストバンクについて

2012年4月設立。2012年9月、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』(<https://www.furusato-tax.jp/>)を開設。同サイトは、約2億の月間PV数(2019年12月)、契約自治体約1,570自治体超(2020年10月)、お礼の品登録数30万点超(2020年10月)を有する国内最大のふるさと納税総合サイトに成長。2013年9月、ふるさと納税の制度を活用したプロジェクト型課題解決支援「ガバメントクラウドファンディング®」をスタート。2014年9月、「ふるさとチョイス災害支援」の仕組みを立ち上げ、全国の自治体に無償でプラットフォームを提供。

<本件に関するお問い合わせ>

五所川原市 財政部 財政課・ふるさと納税推進室

Tel:0173-35-2111 (内2216) E-mail: ganbare@city.goshogawara.lg.jp

株式会社トラストバンク 広報担当：田中、飯田、斎藤、宗形

Tel: 03-5489-3933 E-mail: mc@trustbank.co.jp